



よつば小だより

令和7年5月1日 第7号
 守口市立よつば小学校
 06-6901-5425
 発行責任者 校長 横山 美香



教育目標： 志をもってよく学ぶ 心ゆたかな たくましい子

●4月9日：救急救命法の研修（全教職員）と元気アップ体操の研修（一部の教職員）

AEDと人形を使って、救急救命法の研修を実施しました。

よつば小学校のAEDは保健室前にあります。

また、体育の準備運動をするときの「元気アップ体操」の研修も実施しました。



●4月22日：校内研修会

今年度の研修のテーマは「相手意識を持った表現力を育む」です。

研修会では、学力向上担当者が今年度の取り組みについて話を
 して、日々の授業をどのようにしていくかを全教職員で共有しました。

子どもたちが主体的に学び、自己調整力を高めていけるように、
 学年団で協力しながら、取り組みを進めていきます。



●4月17日：小中学力会議

大久保中学校とよつば小学校の学力担当者と研修担当者が集まって、校区の課題と今年度の研修の進め方について会議を行いました。中学校も小学校も「自立した子どもの育成」が共通の目標であることや1年間の計画を確認しました。

●4月28日：小中合同研修会

大久保中学校が美術・英語・社会の授業を公開してくださいました。小学校の教員も全員授業を見に行きました。授業の後は、体育館で講師の先生から、「子どもたちが自立して学ぶための授業改善」というテーマでご講演いただきました。中学校区で教職員と一緒に、9年間の学びを意識した授業が行えるように研究を進めていきます。



チーム担任制・教科担任制

今年度は、チーム担任制をそれぞれの学年で取り入れています。また、教科担任制を推進しています。5年生は、算数、外国語、音楽、理科は専科教員が担当しています。学級担任は、社会、家庭科と図工、体育と道徳を学級担任3人がそれぞれ担当して、3クラスとも授業をしています。算数専科の教員が5年生のチームに加わり、4人で5年生全体にかかわっています。

算数専科の教員が学力向上の担当をしており、5年生は、学力向上のモデル学年となっています。チーム担任4人で、チーム担任制や校内研究を中心になって進めていきます。

担当教科を5年生すべての学級で授業をしています



小中連携(6年生 算数)

大久保中学校の数学の教員が、毎日、1時間目と2時間目の6年生の算数の時間に小学校に来ています。6年生の算数の授業に算数専科の教員とともに入っています。算数専科教員と中学校の教員が連携して、子どもたちの「分かった!」が増えるように授業を行っています。



全校集会

今日の全校集会では、「熱中症に気をつけましょう」と話をしました。暑くなる日が増えています。水筒に十分な量のお茶やお水を持たせていただきますよう、よろしくお願いします。

集会委員会から、5月の生活目標「時間を守って行動しよう」の話がありました。その後、前期の委員会活動の委員長からがんばることなどの発表がありました。自分たちで考えて、よつば小学校を楽しく、より良くして行ってほしいです。また、運営委員会からのお願いで、「廊下を走らないでください」と、走ったらダメな理由を全校に伝えていました。ポスターも作り、廊下に貼っています。

